

令和2年4月入学

佐賀大学大学院 学生募集要項

先進健康科学研究科（修士課程）

生体医工学コース
健康機能分子科学コース

外国人留学生特別入試（2次募集）

佐賀大学

佐賀大学ホームページ <http://www.saga-u.ac.jp/>

入試関係メールアドレス contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

目 次

出願方法について	2
入学試験日程	3
入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
生体医工学コース	
生体医工学コース入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)	7
外国人留学生特別入試	7
教育研究分野および指導教員	13
健康機能分子科学コース	
健康機能分子科学コース入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)	15
外国人留学生特別入試	15
教育研究分野および指導教員	21
共通事項	
1 入学手続	23
2 納入金	23
3 奨学金制度	23
4 保険制度について	24
5 障がい等を有する志願者との事前相談について	24
6 社会人学生に対する修学上の配慮	25
7 その他	25
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	26

個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜にかかわる業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に、教育目的等（入学金・授業料免除、入学金徴収猶予及び奨学金等を含む。）に利用します。

※本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

出願方法について

佐賀大学大学院では、PDF フォーム等を利用した願書の受付を行っています。志願者は、出願に必要な書類を電子ファイルとして管理できますので、早く簡単に書類作成が可能です。これに伴い、募集要項については、原則としてホームページでご確認いただくことになりました。

- ※ PDF フォームとは、PDF の閲覧に利用する無償の Adobe Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- ※ Adobe Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。
- ※ A4 サイズの印刷が可能なプリンターのない方、PDF が表示されない方は、学務部入試課へ資料請求してください。

● 出願までの手順（概略）

- ・本学ホームページから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。必要な書類については、本要項記載の「出願書類等」のページでご確認ください。
- ・入学願書・受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・検定料は、振込依頼書を印刷し銀行で振込み手続きを行ってください。
- ・印刷した出願用封筒ラベルを市販の角形 2 号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。なお出願用封筒については、学務部入試課においても配布しています。
- ・出願書類は手書きでもかまいません。

入学試験日程

生体医工学コース

健康機能分子科学コース

選抜種別	出願期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
外国人留学生特別入試	令和元年 10月25日(金) ～10月31日(木)	令和元年 12月17日(火)	令和元年 12月27日(金)	令和2年 1月20日(月) ～1月23日(木)

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【1】求める学生像

先進健康科学研究科は、健康医療分野における新時代の産業需要に対応する技術革新と医療・看護を含む臨床現場での先端技術の総合的応用に貢献できる、創造性・実践力に秀でた研究者、技術者、医療人等の高度な人材を養成することを目的とします。本研究科における各教育科目を修得するために必要な素質を元に、次のような学生を求めています。

- ① 専門分野に関する基礎学力および基礎知識を持つ人
- ② 専門分野に関する課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力を持つ人
- ③ 研究者倫理や連携研究に対し積極的に取り組める人
- ④ 異分野にも関心があり、社会貢献や国際交流にも意欲的な人

【2】入学者選抜の基本方針

先進健康科学研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

外国人留学生特別入試

外国人留学生に対する入学の機会を保障するために、外国人留学生特別入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び研究遂行能力等を有しているかを、口述試験と成績証明書によって評価します。また、各コースに対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接試験と志望理由書によって評価します。

先進健康科学研究科（修士課程）で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法	対象コース
知識・理解・思考・判断	大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	専門科目の筆記試験と TOEIC 等のスコアによって、専門分野で学ぶために必要な基礎学力及び基礎知識を評価します。	一般入試	生体医工学コース 健康機能分子科学コース
		英文読解能力等を問う筆記試験と小論文によって、基礎学力及び専門分野の基礎知識を評価します。	一般入試	医科学コース
		小論文と口頭試問によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	社会人特別入試	総合看護科学コース
		成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 社会人特別入試 推薦入試	全コース
			外国人留学生特別入試	生体医工学コース 健康機能分子科学コース
		推薦書によって、在学中の成績順位や現在の評価、将来性等を参考にします。	推薦入試	全コース
専門分野に関する課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力	口頭試問によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試 社会人特別入試 推薦入試	全コース	
		外国人留学生特別入試	生体医工学コース 健康機能分子科学コース	
	業績報告書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	社会人特別入試	全コース	
興味・関心・態度・意欲	研究者倫理，連携研究等への関心・積極性，ならびに社会貢献や国際交流への意欲	面接試験と志願理由書によって、志望専攻で学ぶ動機，意欲，積極性等を評価します。※	一般入試 社会人特別入試	全コース
			外国人留学生特別入試	生体医工学コース 健康機能分子科学コース
		面接試験と推薦書によって、志望コースで学ぶ動機，意欲，積極性等を評価します。※	推薦入試	全コース

※学力・能力のみならず意欲・適性等を重視した総合評価により選抜を行います。

それぞれの入試において、志望の動機、学習意欲、積極性、協調性やコミュニケーション能力等について対話・口述を通して評価し、将来研究者あるいは専門職者になるために十分な適性を備えているかを判断するための面接試験を行っています。特に、面接試験は、総合判定の重要な資料とするとともに、評価が低い場合は不合格とすることがあります。

生体医工学コース

生体医工学コース 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

■ 生体医工学コース

高齢化社会が進展する中、人にやさしい社会の構築が社会的課題となっています。この要請にこたえるために、既存の工学技術を境界領域の医工学へ展開することで課題解決の図れる人材を育成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 工学あるいは自然科学に関する基礎知識を持つ人
- ② 医工学の高度な専門知識を活かして、人にやさしい社会の構築に貢献できる技術者を目指す人
- ③ 医工学の技術交流により国際的に活躍することを目指す人

外国人留学生特別入試

1 募集人員

生体医工学コース 若干人

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した後、日本の大学に入学し、卒業した者及び令和 2 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和 2 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 2 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者

- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者〔次頁の（注 2）を参照してください。〕
- (10) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者であって、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (12) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (13) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 2 年 3 月 31 日において満 22 歳に達したもの（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）〔下記の（注 1）及び（注 2）を参照してください。〕
- （注 1）出願資格(12)における個別の入学資格審査とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で大学卒業資格を有していない者について、大学を卒業した者と同等以上の学力があるか審査を行うものです。
- （注 2）出願資格(9)、(10)、(11)、(12)及び(13)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。（ただし、③については出願資格(9)、(10)及び(11)による出願希望者のみ）
- ① 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、令和元年 10 月 11 日（金）17 時までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書（様式院 9-1）」に「入学試験出願資格認定審査調書（様式院 9-2）」及び出願資格認定申請書に記載している提出書類を添付して申し出てください。
- なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類等を求めることがあります。
- ② 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。
- ③ 出願資格(9)、(10)及び(11)による者で、入学試験に合格した者に対しては、令和 2 年 3 月までに提出された成績証明書等により、入学資格要件（事前に本人に通知します。）を審査します。
- 審査の結果、入学資格要件を満たしていないと認定された者は、入学できません。

3 出願手続

(1) 指導教員との事前相談

修士課程では、授業による学習に加えて、希望する研究室に所属して研究指導を受けることに重点が置かれています。出願の手続きをする前に、研究指導を希望する教員と連絡を取り、入学後の研究内容などについて相談を行い、志望する指導教員を決めてください。本冊子 13 ページ、指導教員一覧のメールアドレスに連絡してください。

(2) 出願期間

令和元年 10 月 25 日（金）～ 10 月 31 日（木）

- ① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、令和元年 10 月 31 日（木）17 時必着とします。
- ② 持参の場合は、平日の 9 時から 17 時までとします。
- ③ 入試課ウェブサイトの「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形 2 号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。
入試課ウェブサイト(http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)

(3) 提出先

〒840 - 8502 佐賀市本庄町 1 番地 佐賀大学学務部入試課

(4) 受験票等の送付

受験票は、試験日の 1 週間前までに届くように郵送します。
期日までに受験票が届かない場合は、平日の 9 時から 17 時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。

4 出願書類等（外国人留学生特別入試）

下記の出願書類を入試課ウェブサイトよりダウンロードして提出してください。

入試課ウェブサイト(http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)

区 分	備 考
入 学 検 定 料 (30, 000 円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>なお、次の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C 票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。
入学志願票（様式院 1-4） 写 真 票（様式院 2-4） 受 験 票（様式院 3-4）	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
成 績 証 明 書	最終出身学校の成績証明書を提出してください。
卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書等 ^(注1)	出身大学等作成の卒業（修了）見込証明書を提出してください ^(注2) 。
推 薦 書 (様式院 4-2)	本学所定の用紙に学部長又は指導教員が記載したものを提出してください。
履 歴 書 (様式院 8)	本学所定の用紙を用いてください。
返 信 用 封 筒	受験票を送付しますので、長形 3 号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、84 円分の切手を貼り付けてください。
住 所 届（様式院 10）	本学所定の住所届に必要事項を記入してください。
在留資格を証明する書類	<p>○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、市区町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載されたもの）を提出してください。（在留カードの表裏両面をコピーしたものでも可）</p> <p>○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。</p>

(注1) 合格者について、令和 2 年 3 月卒業見込みの者（本学出身者を除きます。）は「卒業証明書」を、出願資格(2)にかかる学位取得見込み者は、「学位記」の写し又は「学位授与証明書」を入学手続き時に提出してください。

(注2) 出願資格(2)にかかる者のうち、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科等を卒業（修了）見込みの者については、学士の学位の授与申請予定証明書を添付してください。

熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

事前に学務部入試課に連絡し，該当すると判断された者は，所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

3. 申請書類

(ア)「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内，大学院，募集要項」からダウンロードできます。

なお，ご請求頂ければ，郵送により送付します。

(イ)「り災証明書（写し可）」（上記1.①に該当する者）

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」（上記1.②に該当する者）

5 入試方法

入学者の選抜は、口頭試問のほか、提出された研究業績書、修学したい研究課題・専攻する専門分野の内容等についても面接試験を行い、学力、面接、成績証明書及び研究業績書等を総合して判定します。

6 試験日時等

- (1) 集合時間・集合場所（受験票を必ず持参してください。）

受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている試験室に、試験開始30分前までに入室してください。

- (2) 試験日時

●令和元年12月17日（火）

科目名	試験時間
面接及び口頭試問	10:00～

7 合格者の発表及び通知

令和元年12月27日（金）10時

本学ホームページ（<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>）に10時から合格者の受験番号を発表するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

※ 入学手続については本冊子22ページ「共通事項」を確認してください。

教育研究分野および指導教員

生体医工学コース教育研究分野一覧

研究分野
医療・福祉ロボット，相変化を伴う高速流動，高次元逆問題および波動応用計測，振動音響工学，ロボスト適応制御，ロボティクス，流体力学，衝撃波治療，ポンプ，バイオイメージング，制御応用，生体信号処理，アンチウィンドアップ制御，電磁界シミュレーション，マルチイメージングシステム，ソフトコンピューティング(自己組織化マップ他)

生体医工学コース指導教員一覧

出願の手続きをする前に，入学後の教育・研究内容などについて，研究指導を希望する教員と相談を行うことになっています。

本研究科のホームページ (<http://www.health.saga-u.ac.jp>) 等を参考に、各教員の研究内容を確認して、希望する指導教員を決めてください。

職名	氏名	メールアドレス
教授	村松 和弘	muramatu@cc.saga-u.ac.jp
教授	高橋 英嗣	eiji@cc.saga-u.ac.jp
教授	後藤 聡	goto@cc.saga-u.ac.jp
教授	寺本 顕武	tera@cc.saga-u.ac.jp
教授	上野 直広	uenona@cc.saga-u.ac.jp
教授	堀川 悦夫	ethori@cc.saga-u.ac.jp
准教授	木本 晃	kimotoa@cc.saga-u.ac.jp
准教授	堂園 浩	douzono@cc.saga-u.ac.jp
准教授	山岡 禎久	yamaoka@cc.saga-u.ac.jp
准教授	杉 剛直	sugi@cc.saga-u.ac.jp
准教授	泉 清高	izumik@cc.saga-u.ac.jp
准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM	khan@cc.saga-u.ac.jp
准教授	橋本 時忠	hasimoto@cc.saga-u.ac.jp
准教授	住 隆博	sumi@cc.saga-u.ac.jp
准教授	園 畑 素樹	sonohata@cc.saga-u.ac.jp

健康機能分子科学コース

健康機能分子科学コース

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

■ 健康機能分子科学コース

理学・農学・医学に跨がる融合領域の高度な専門技術と知識、ならびに地域や社会に貢献するための課題解決力や実践力を有し、健康機能分子科学に関連する新時代の技術革新を担える高度な人材を養成します。なお、本コースは、「理学系」、「農学系」、「医科学系」の3つの教育系から構成されます。本コースでは、以下に示すような学生を求めています。

- ① 理学・農学・医学に跨がる幅広い健康科学に関する基礎知識を持つ人
- ② 健康機能分子科学の高度な専門知識を修得し、食品や医療分野における応用研究を目指す人
- ③ 健康機能分子科学の高度な専門知識を活かして、健康長寿社会の構築に貢献できる人
- ④ 健康科学の技術交流を推進し、国際的に活躍することを目指す人

外国人留学生特別入試

1 募集人員

健康機能分子科学コース 若干人

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した後、日本の大学に入学し、卒業した者及び令和2年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和2年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和2年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が

国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 2 年 3 月までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者〔次頁の（注 2）を参照してください。〕
- (10) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者であって、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (12) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者〔下記の（注 2）を参照してください。〕
- (13) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 2 年 3 月 31 日において満 22 歳に達したもの（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）〔下記の（注 1）及び（注 2）を参照してください。〕

（注 1）出願資格(12)における個別の入学資格審査とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で大学卒業資格を有していない者について、大学を卒業した者と同等以上の学力があるか審査を行うものです。

（注 2）出願資格(9)、(10)、(11)、(12)及び(13)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。（ただし、③については出願資格(9)、(10)及び(11)による出願希望者のみ）

- ① 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、令和元年 10 月 11 日（金）17 時までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書（様式院 9-1）」に「入学試験出願資格認定審査調書（様式院 9-2）」及び出願資格認定申請書に記載している提出書類を添付して申し出てください。

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類等を求めることがあります。

- ② 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。
- ③ 出願資格(9)、(10)及び(11)による者で、入学試験に合格した者に対しては、令和 2 年 3 月までに提出された成績証明書等により、入学資格要件（事前に本人に通知します。）を審査します。

審査の結果、入学資格要件を満たしていないと認定された者は、入学できません。

3 出願手続

(1) 指導教員との事前相談

修士課程では、授業による学習に加えて、希望する研究室に所属して研究指導を受けることに重点が置かれています。出願の手続きをする前に、研究指導を希望する教員と連絡を取り、入学後の研究内容などについて相談を行い、志望する指導教員を決めてください。本冊子 21 ページ、指導教員一覧のメールアドレスに連絡してください。

(2) 出願期間

令和元年 10 月 25 日（金）～ 10 月 31 日（木）

- ① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、令和元年 10 月 31 日（木）17 時必着とします。
- ② 持参の場合は、平日の 9 時から 17 時までとします。
- ③ 入試課ウェブサイトの「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形 2 号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。
入試課ウェブサイト(http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)

(3) 提出先

〒840 - 8502 佐賀市本庄町 1 番地 佐賀大学学務部入試課

(4) 受験票等の送付

受験票は、試験日の 1 週間前までに届くように郵送します。
期日までに受験票が届かない場合は、平日の 9 時から 17 時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。

4 出願書類等（外国人留学生特別入試）

下記の出願書類を入試課ウェブサイトよりダウンロードして提出してください。

入試課ウェブサイト(http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)

区 分	備 考
入 学 検 定 料 (30, 000 円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>なお、次の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C 票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。
入学志願票（様式院 1-4） 写 真 票（様式院 2-4） 受 験 票（様式院 3-4）	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
成 績 証 明 書	最終出身学校の成績証明書を提出してください。
卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書等 ^(注1)	出身大学等作成の卒業（修了）見込証明書を提出してください ^(注2) 。
推 薦 書 (様式院 4-2)	本学所定の用紙に学部長又は指導教員が記載したものを提出してください。
履 歴 書 (様式院 8)	本学所定の用紙を用いてください。
返 信 用 封 筒	受験票を送付しますので、長形3号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、84円分の切手を貼り付けてください。
住 所 届 (様式院 10)	本学所定の住所届に必要事項を記入してください。
在留資格を証明する書類	<p>○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、市区町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載されたもの）を提出してください。（在留カードの表裏両面をコピーしたものでも可）</p> <p>○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。</p>

(注1) 合格者について、令和2年3月卒業見込みの者（本学出身者を除きます。）は「卒業証明書」を、出願資格(2)にかかる学位取得見込み者は、「学位記」の写し又は「学位授与証明書」を入学手続き時に提出してください。

(注2) 出願資格(2)にかかる者のうち、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科等を卒業（修了）見込みの者については、学士の学位の授与申請予定証明書を添付してください。

熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

事前に学務部入試課に連絡し，該当すると判断された者は，所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

3. 申請書類

(ア)「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内，大学院，募集要項」からダウンロードできます。

なお，ご請求頂ければ，郵送により送付します。

(イ)「り災証明書（写し可）」（上記1.①に該当する者）

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」（上記1.②に該当する者）

5 入試方法

入学者の選抜は、口頭試問のほか、提出された研究業績書、修学したい研究課題・専攻する専門分野の内容等についても面接試験を行い、学力、面接、成績証明書及び研究業績書等を総合して判定します。

6 試験日時等

- (1) 集合時間・集合場所（受験票を必ず持参してください。）

受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている試験室に、試験開始 30 分前までに入室してください。

- (2) 試験日時

●令和元年 12 月 17 日（火）

科目名	試験時間
面接及び口頭試問	10:00～

7 合格者の発表及び通知

令和元年 12 月 27 日（金）10 時

本学ホームページ（<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>）に 10 時から合格者の受験番号を発表するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

※ 入学手続については本冊子 22 ページ「共通事項」を確認してください。

教育研究分野および指導教員

健康機能分子科学コース教育研究分野一覧

学系	研究分野
理学系	多核金属錯体の構造と物性, 光学活性金属錯体の構築・物性, 生理活性物質の創生と機能評価, 生体機能制御分子の設計・合成, 生体関連物質の分子分光学, 液体・溶液の構造とダイナミクス
農学系	生化学, 分子細胞生物学, 食糧安全学, 天然資源化学, 植物代謝解析学, 果樹園芸学, 食資源情報学
医科学系	免疫学・分子生物学, アレルギー学, 分子遺伝学, エピジェネティクス, 酵素化学, 実験動物学, 発生工学

健康機能分子科学コース指導教員一覧

出願の手続きをする前に, 入学後の教育・研究内容などについて, 研究指導を希望する教員と相談を行うことになっています。

本研究科のホームページ (<http://www.health.saga-u.ac.jp>) 等を参考に, 各教員の研究内容を確認して, 希望する指導教員を決めてください。

学系	職名	氏名	メールアドレス
理学系	教授	高 椋 利 幸	takamut@cc.saga-u.ac.jp
	教授	鯉 川 雅 之	koikawa@cc.saga-u.ac.jp
	教授	海 野 雅 司	unno@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	長 田 聰 史	osadas@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	梅 木 辰 也	umecky@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	藤 澤 知 績	tfuji@cc.saga-u.ac.jp
	助 教	米 田 宏	kyoneda@cc.saga-u.ac.jp
農学系	教授	渡 邊 啓 一	watakei@cc.saga-u.ac.jp
	教授	石 丸 幹 二	kanji@cc.saga-u.ac.jp
	教授	北 垣 浩 志	ktgkhrs@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	光 武 進	susumumi@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	古藤田 信博	koto@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	永 野 幸 生	nagano@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	川 口 真 一	skawa@cc.saga-u.ac.jp
	特任准教授	川 添 嘉 徳	ykawazoe@cc.saga-u.ac.jp
	講 師	辻 田 忠 志	tada@cc.saga-u.ac.jp
	助 教	龍 田 勝 輔	f0835@cc.saga-u.ac.jp
医科学系	教授	副 島 英 伸	soejimah@cc.saga-u.ac.jp
	教授	出 原 賢 治	kizuhara@cc.saga-u.ac.jp
	教授	吉 田 裕 樹	yoshidah@cc.saga-u.ac.jp
	教授	池 田 義 孝	yikeda@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	布 村 聡	nunomura@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	北 嶋 修 司	kitajims@cc.saga-u.ac.jp
	助 教	松 久 葉 一	matsuf@cc.saga-u.ac.jp

共 通 事 項

共 通 事 項

1 入 学 手 続

入学手続きについては、合格通知書を送付する際にお知らせします。

入学手続きは、郵送により行います。

入学手続き期間

令和2年4月入学	令和2年1月20日(月)～ 令和2年1月23日(木)9時から17時まで
----------	--

期間内に入学手続きをしなかった者は、入学辞退者とします。

2 納 入 金

入学料：282,000円(入学手続き時に納入してください。)

授業料：267,900円(前期・後期)[年額535,800円]

※この金額は平成31年4月現在のものです。

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。

- ② 授業料(前期分)は、入学手続き時に納入する必要はありません。納入期間は、下記の通りです。(入学後に付与される学籍番号が必要となります。)

【令和2年4月入学】 令和2年4月3日(金)～5月31日(日)

- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
④ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。

なお、入学料免除及び徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納付してください。

3 奨 学 金 制 度

- (1) 学業優秀で、経済的な理由により修学が困難な学生の皆さんのために奨学金制度が準備されています。

- ① 日本学生支援機構奨学金

・ 第一種奨学生(無利子)

修士課程 貸与月額 50,000円又は88,000円

・ 第二種奨学生(有利子)

貸与月額 50,000円, 80,000円, 100,000円, 130,000円, 150,000円から選択

- ② その他の奨学金

この他に地方公共団体及び民間育英団体等の奨学金制度があります。詳しくは、次の問い合わせ先にお尋ねください。

- (2) 奨学金に関する問い合わせ先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地

4 保険制度について

(1) 学生教育研究災害傷害保険加入について

大学に学ぶ学生が、教育研究活動中（正課中、学校行事中、課外活動中及び学内施設内）及び通学途中において、不慮の災害事故による傷害を受けることが少なくありません。そうした災害事故を受けた学生への補償救済のために「学生教育研究災害傷害保険」（略称「学研災」）の制度があります。

本学では、この保険の保険料を大学が負担し、加入手続も大学が一括して行っています。

(2) 損害賠償責任保険及び感染予防費用を含む保険への加入のお願いについて

学生生活全般において、偶発的な事故により他人にケガをさせたり、他人の財物等を損壊したりして法律上支払わなければならない賠償金が発生した際に支払われる損害賠償責任保険と、針刺し事故などの際に感染予防の措置を行うための費用を含む保険への加入をお願いしています。

任意加入ではありますが、本学では学生生活上の災害補償制度として位置づけていますので、加入することが必要です。

(参考) 学研災付帯学生生活総合保険

Cタイプ（自宅生） 19,060 円

Fタイプ（下宿生） 22,390 円

【上記保険料は令和元年度加入者に対する金額】

(保険期間は2年間でケガ・病気とも対象、賠償責任1事故1億円、感染予防費用50万円補償の場合)

5 障がい等を有する志願者との事前相談について

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を学務部入試課に送付し相談してください。申請される場合は、所定の出願締切日の1か月前を目途に申請書を提出してください。なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

* 申請書の内容

志願コース（先進健康科学研究科を志願することを明記）

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先（氏名、電話番号、住所）

6 社会人学生に対する修学上の配慮

(1) 教育方法の特例

本研究科では、修学を希望する社会人に対して、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用した「夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法」による教育を実施しています。社会人学生は、指導教員と相談のうえ、授業及び研究指導を夜間や特定の時間又は時期に受けることができます。また、一部の講義については、eラーニングや講義DVDによる受講も可能です。

(2) 長期履修制度

この制度は、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（修士課程2年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。

① 対象者

職業を有する者ならびにその他やむを得ない事情のある者

② 長期履修の期間

修士課程 3年または4年

③ 申請方法

合格者に対して送付します「入学手続等のご案内」に同封する書類に従って申請してください。

④ 授業料について

授業料は、標準修業年限分の授業料総額を、長期履修期間（年数）で分割した額を毎年納入することになります。

7 その他

(1) 入学試験に関する照会は、下記に問い合わせてください。

照会先 佐賀大学学務部入試課

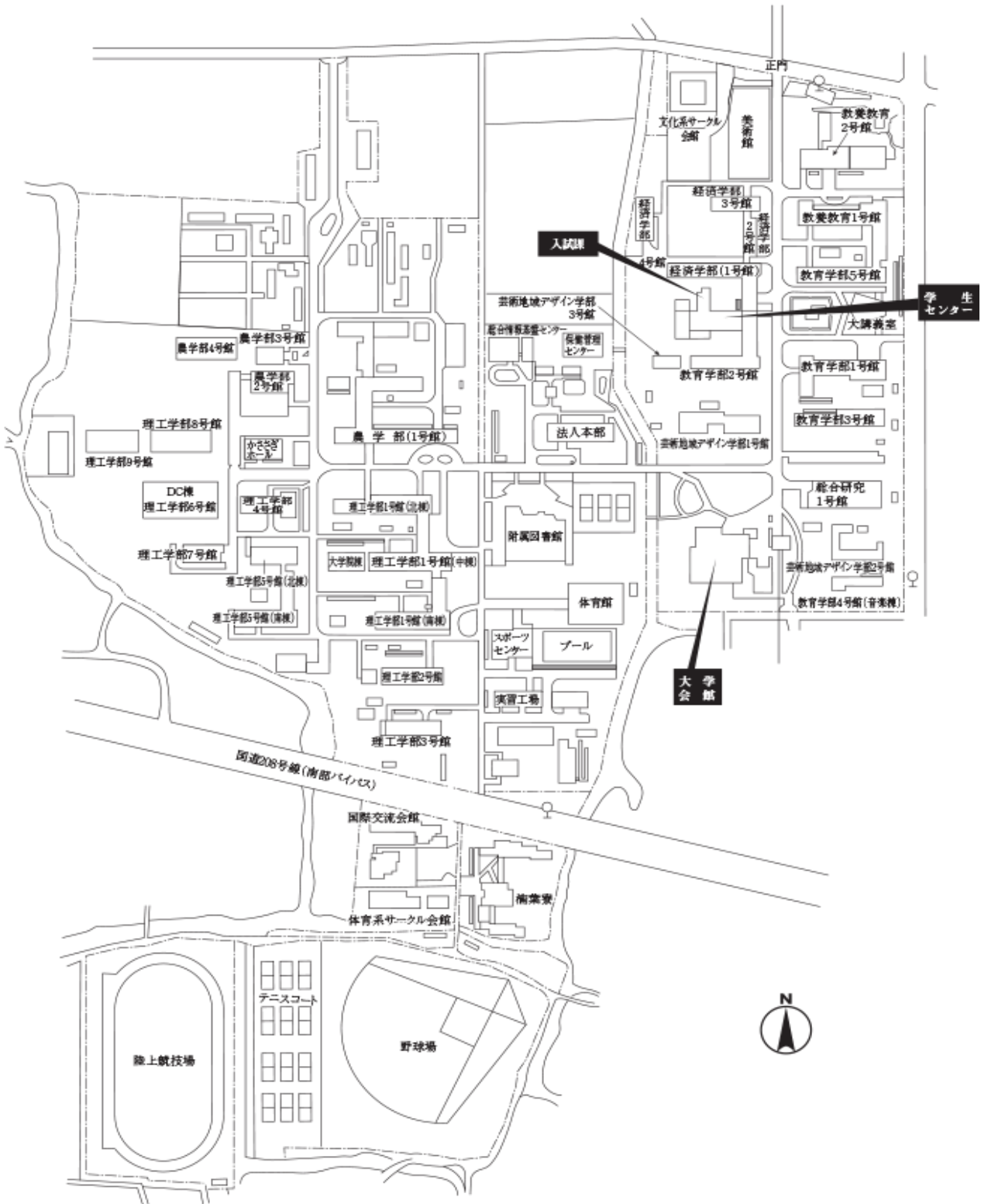
〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 電話 0952-28-8178

(2) 選抜時における受験者の宿泊斡旋は行いません。

佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

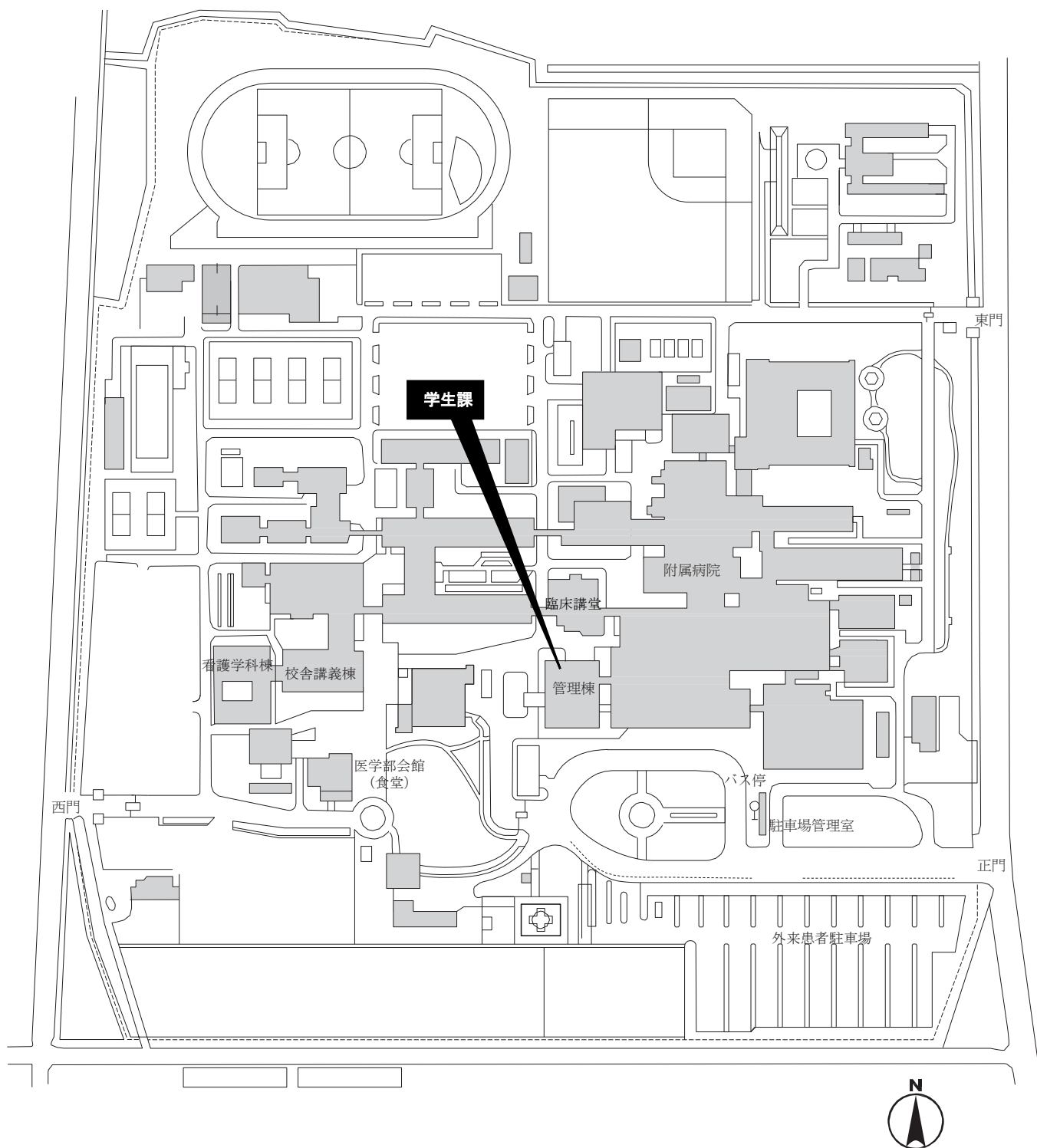
佐賀大学（本庄キャンパス）配置図

(教育学部, 芸術地域デザイン学部, 経済学部, 理工学部, 農学部)



佐賀大学（鍋島キャンパス）配置図

(医学部)



佐賀市内略図



佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス〔4〕佐賀女子短大・高校線,〔11〕佐賀大学・西与賀線,〔12〕佐賀大学・東与賀線,〔4〕または〔63〕佐賀女子短大・高校線で約15分,「佐賀大学前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約10分

佐賀大学（鍋島キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター2番のりばから市営バス〔50〕神野公園・佐賀大学病院線,〔50〕卸センター・佐賀大学病院線で約25分,終点「佐賀大学病院」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約20分